

Webデザイン基礎実験

(1日目)

担当: 田代
副手: 藤島

Webデザイン基礎実験: 主題

- Webページにおける画面デザインの考え方, および技術を実践する
- 今後, 利用する機会が多くなるであろうXMLを理解し, 習得する

実験日程および内容

- 12/3 (1日目): HTML/CSS演習
- 12/10 (2日目): XML/XSLT演習
- 12/17 (3日目): レポート作成日
- 12/25 (4日目): レポート確認日 & 再提出
- **12/22(土)18:00 レポート提出〆切**

実験の準備

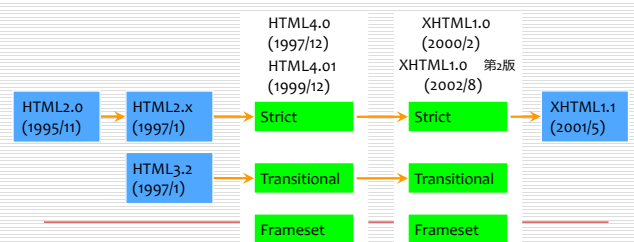
- 1日目: 配布資料から『シンプルな自己紹介(HTML)』をDownload
- フォーマットに沿って『自己紹介』を作成
- 『自己紹介』をコンテンツとして, HTML, CSS, XML, XSLTの作成および演習を進める

HTML復習(演習)

- HTML文法のおさらい
- Webデザイン基礎実験ページよりHTML入門
- <http://www.mlab.im.dendai.ac.jp/~tashiyo/webdesign/web/xml/index.html>

HTMLについて

- HTMLをXMLで再定義し, XHTMLへ
 - ※HTML4.01が多いが, HTML5への移行が推奨されている



HTMLについて

- HTMLは文書を構造化するためのもの
- 文書の構造化によるメリット
 - 情報が抜き出しやすい
 - 情報を要約しやすい
 - コンピュータに意味を伝える(検索エンジンなど)
- HTMLは見え方の表現も可能
 - 構造化以外の用途(TABLEタグによるレイアウト)
 - 例: Yahoo!のページなど

HTMLに必要なものはたった2つ

- ブラウザ
 - Google Chrome
 - Firefox
 - Safari
 - Edge, Internet Explorer...
- テキストエディタ
 - TeraPad
 - サクラエディタ
 - mi

Webページ制作現場で利用のソフト

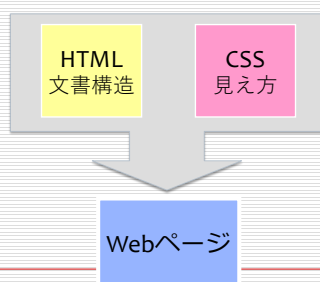
- Dreamwaver(有料)
- Atom(無料)
- Brackets(無料)
- Coda(有料)
- Sublime Text(有料)
- エディタを使った制作に慣れてきたら、効率化のためにも自分に合うエディタを探しましょう

HTMLについて

- シンプルな自己紹介HTMLを作成する
 - ファイル名は『学籍番号(半角数字).html』
 - 利用タグ
 - `<!DOCTYPE html>`
 - `<html lang="ja">`
 - `<head><title><body>`
 - `<h1><dl><dt><dd>`
 - 余力のある人は、"名は体を表す"を<table>タグで表示する

CSS(スタイルシート)について

- 文書の見え方を記述する枠組み



CSS演習1 まずはやってみよう

- シンプルな自己紹介ページの背景色を『緑色』に変更する
 - HTMLファイルの作成
 - 学籍番号.html → 学籍番号_css1.html
 - コピーし、上記の様に名前を書き換えて作成する
 - HEADタグ内にCSSファイルへのリンクを追記する
- ```
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="css/css1.css">
```

## CSS演習1

---

### □ CSSファイルの作成

- ファイルの作成  
(cssフォルダの下にcss1.cssファイルを作成)

```
body{
 background-color: green;
}
```

## CSS演習1

---

### □ 学籍番号\_css1.htmlをブラウザでリロード

- 背景が緑色に変更されているか確認
- 自分の好みの背景色に変更
  
- 先程作成したシンプルな自己紹介ページを段階に分けて装飾していく
- CSSファイルは、上書きしていくイメージ！

## CSSについて

---

### □ CSSの文法: CSSの基本構造

- <https://www.mlab.im.dendai.ac.jp/ic2/webdesign/web/css/index.html>

### □ ボックスモデル

- Webデザイン基礎実験の1日目: 配布資料ページ『ボックスモデルのサンプル (HTML&CSS)』をDownloadして動かしてみる

## CSS演習2 飾ってみる

---

### □ シンプルな自己紹介ページを飾ってみる

- HTMLファイルの作成  
学籍番号.html → 学籍番号\_css2.html  
コピーし、上記の用に名前を書き換えて作成する  
HEADタグ内にCSSファイルへのリンクを追記する  
  
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="css/css2.css">

## CSS演習2

---

### □ CSSファイルの作成

- ファイルの作成  
(cssフォルダの下にcss2.cssファイルを作成)
  
- 一つ一つ定義していこう

## CSSについて

---

### □ CSS1勧告: 1996年12月

- (CSS2: 1998年5月, CSS2.1: 2004年2月)

### □ CSS1から9年近くかかり、ブラウザのサポートが充実 (IE5, NN6以降)

- ブラウザ独自の拡張タグにより、既に見え方を整えることができていた (NNのFontタグなど)
- ブラウザによりサポートレベルが異なった
  - 労力がかかる
  - 無難に作ると垢抜けない

## CSS演習3 段組み(応用)

---

### □ 自己紹介ページを段組み表示

#### ■ HTMLファイルの作成

学籍番号.html → 学籍番号\_css3.html

コピーし, 上記の用に名前を書き換えて作成する  
HEADタグ内にCSSファイルへのリンクを追記する  
段組構成(回り込み)の設定

```
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="css/css3.css">
```

---

## CSS演習3

---

### □ CSSファイルの作成

#### ■ ファイルの作成

(cssフォルダの下にcss3.cssファイルを作成)

#### ■ Floatを使った段組み

### □ 余力のある人は『学籍番号\_css4.html』および『css4.css』を作成し, さらに飾ってみる

---